

# あっぱれ 優拍手に!

## 中学生

■歯と口の健康週間図画・ポスターコンクール

最優秀 五十嵐叶恵

準優秀 志波明香里

佳作 押田咲良、諏訪志姫、志波実乃里

■香取・匝瑳郡市健歯児童生徒審査会

学校歯科医賞 大石勇毅、富山佑斗  
川口真空、内田菜優

■関東中学生ゴルフ選手権大会

5位 女子団体 平山光優、五木田結依  
中谷舞、半田真彩

全国大会  
出場

■芝山杯野球大会

3位 野球部

■山田杯中学校親善野球大会

優勝 野球部

最優秀選手賞 佐藤寿樹

## 高校生

■千葉県高等学校総合体育大会陸上競技大会

3位 男子棒高跳び 飯塚建宏(小見川高)

■関東高等学校陸上競技大会 南関東地区予選会

4位 男子棒高跳び 飯塚建宏(小見川高)

全国大会出場

## 一般

■多古町民ゴルフ大会 ※()内数字はスコア

○ネットの部

優勝 宮内雅晴(69.2)

2位 篠宮正幸(69.4)

3位 木川明(69.6)

○グロスの部

優勝 一般男子 及川真一(71)

〃 シニア 越川光雄(70)

〃 グランドシニア 勝又謙一(80)

〃 レディース 平野弥生(83)

最年長賞 平川弘之

■町民野球大会

優勝 東條

2位 日立シルバース

3位 T・Japan

〃 旭

■町民ソフトテニス大会

優勝 一般の部 勝又・椎名組

2位 〃 大矢・平山組

3位 〃 石井・柴田組

## 走って 蹴って 勝利をつかみとれ!

6月28日、千葉県サッカー協会が主催する千葉県少年サッカー選手権5年生大会(8人制)地区予選の第1日目が西古内グラウンドで開催されました。

県全体の約300チームが、県内を8つのブロックに分けた各地区予選大会で本選出場を目指して競います。多古町の少年サッカーチーム「多古FC」が属する第6ブロックでは、今年エントリーした20チームがA・Bの2グループに分かれ、8月上旬までの7日間にわたりリーグ戦を行い、最終的に上位3チームが本選の出場権を獲得します。

未就学児童から6年生まで約50名が加入する多古FCでは、随時メンバーを募集しています。少しでも興味があれば、まずは1カ月の無料体験からいかがでしょうか。



## 常磐小男子ミニバスチーム 大会2連覇!

6月27日・28日、石出小学校体育館と佐原市民体育館で行われた北総地区小学校ミニバスケットボール大会で、常磐小学校男子チームが見事優勝し、大会2連覇を果たしました。

「宇井周斗君を中心にまとまり、チームワークの良さが発揮されました。連続優勝するのは過去をみても少なく、小さい学校ながら5年間に3度優勝をしているのは子どもたちの頑張りもありますが、保護者や地域の方のご協力があったおかげです」と指導している伊藤先生は話します。

常磐小は昨年度、北総地区大会、香取郡香取市大会、多古町神崎町大会で3冠を達成しています。優勝記録更新に向けて頑張れ!常磐小!

最優秀選手賞 宇井周斗(常磐小)

優秀選手賞 宮内大輝(常磐小)



## 家族で楽しめる童話劇

6月21日、多古町あじさいの会が主催する童話劇が日本寺の本堂で催されました。これは、町民が自ら行う活気あふれるまちづくり活動を支援する町の制度を活用したもので、「子どもたちに演劇で笑顔を」をキャッチフレーズに公演活動を行っている童話劇ユニット「ウ学級」を招き、グリム童話の赤ずきんちゃんを面白おかしくアレンジしたお芝居を、町内外からの親子連れなど約70名が楽しみました。

「ウ学級」は、普段プロとして活動している俳優たちが、ただ面白おかしいだけでなく、本気で本物の芝居を子どもたちに見てもらおうことを目指して、ボランティアを前提として集まった劇団です。当日は、子どもも大人も本物の素晴らしい演技に引き込まれるように、時間が経つのも忘れるくらい見入っていました。



## 将来の夢を実現できる手助けになりたい

日本政府が行う海外援助の一環として、独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する「青年海外協力隊」の一員として、約70日間の事前研修を終えた久賀小学校教諭の木内祥子さん(高野前地区)が6月29日から1年9カ月の間、西アフリカのセネガルに派遣されることが決まり、6月23日、町長へ報告するため来庁されました。

木内さんは、中学生のころから国際貢献をしたいと考えており、社会を変えるためには教育の大切さ、特に人格形成に一番影響がある小学校教育が重要だとして小学校教諭の職に就いたとのこと。「子どもたちへの教育が普及し始め、先生の数が足りないセネガルでは、現地の教育委員会に勤務して一緒に授業を行ったり先生方へのアドバイス等が中心ですが、何をするかは自分次第。地域と一体となって行っている日本の運動会や音楽会のようなことをやってみたいし、子どもたちに学ぶ楽しさを伝えたいです」と話します。



## 大きなジャガイモがいっぱい!

6月27日、島地区の畑で「NPO法人都市と農村交流協会」と「豊饒のさと多古ふれあい事業実行委員会」共催による「ジャガイモ掘り体験会」が開催されました。

今年で11回目となる交流会には、定員の2倍を超える応募の中から遠くは埼玉県や東京都など県内外を含む抽選に当たった165名が集まりました。今年は豊作で、大きなものや雪だるまの形に似たものなどが掘れ、皆さん楽しみながら収穫できたようです。酒々井町から来たご家族は「昨年は抽選に外れてしまい今年こそはと応募したら当たりました。今日は昨年の分まで収穫できたと思うくらいたくさん掘れました」と嬉しそうに話されました。収穫後には用意された蒸かし芋や肉じゃがなどが振る舞われ多古の味を堪能し、魅力あふれる体験会となりました。

